

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和8年 2月 2日

福岡市長 高島 宗一郎 殿

提出者

住所 福岡県福岡市博多区東比恵2-18-12

氏名 松田都市開発株式会社

代表取締役 坂野 直樹

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-411-4811

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	松田都市開発株式会社
事業場の所在地	福岡市内事業場
事業の種類	解体工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

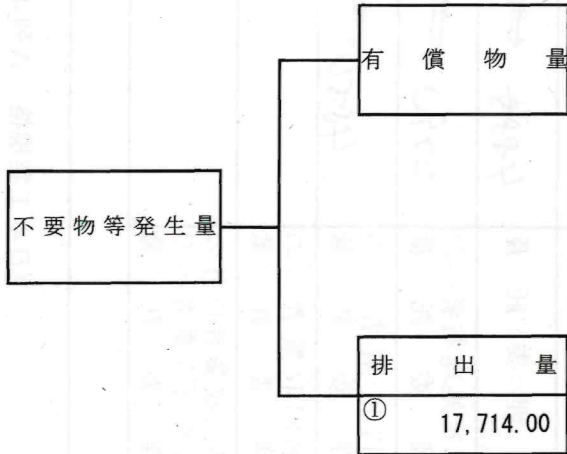
項目	目標値	項目	目標値
排出量	4885 4,840 t	全処理委託量	4885 4,840 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	4792 4,750 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	4850 4,815 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄

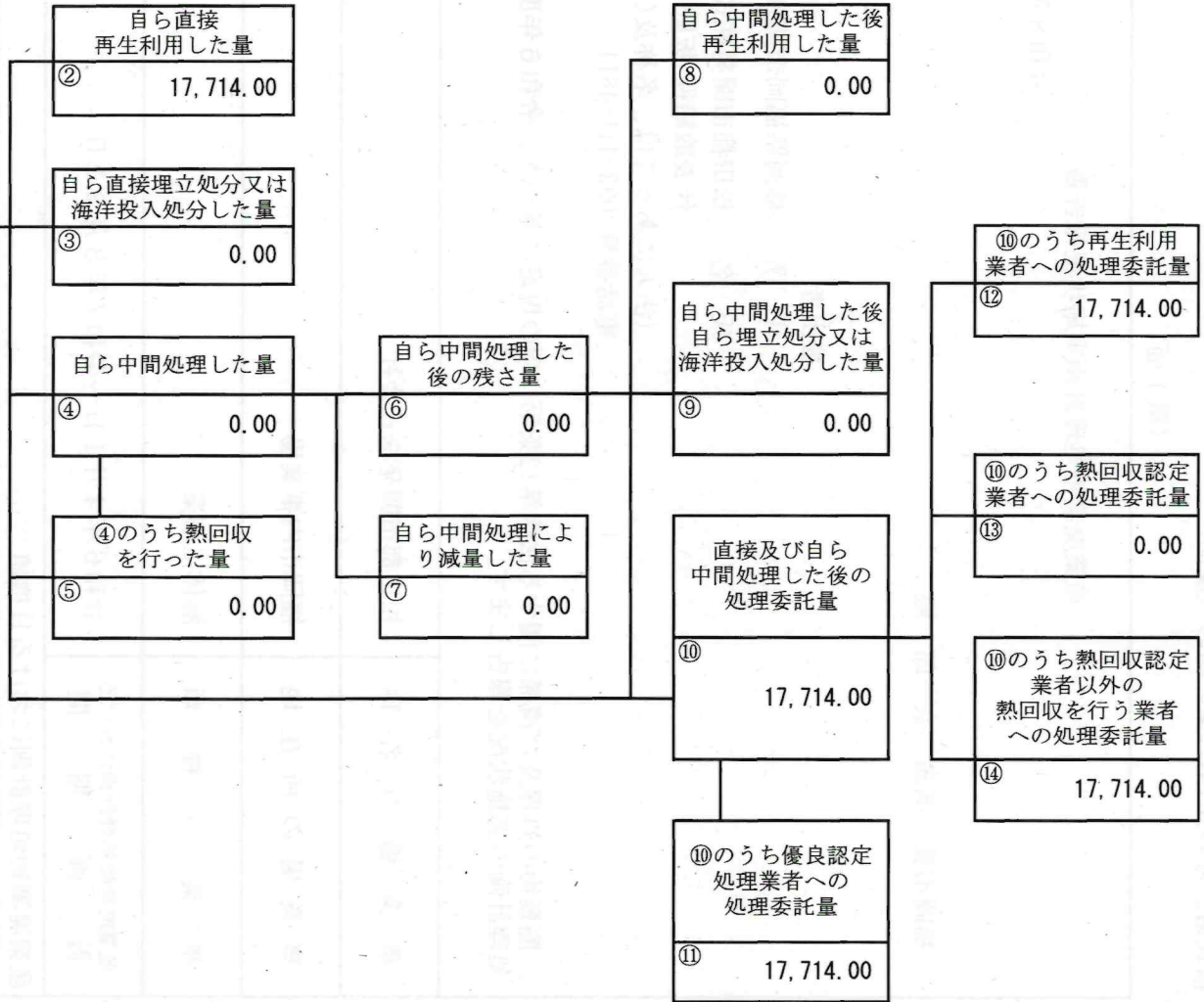


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリートがら)

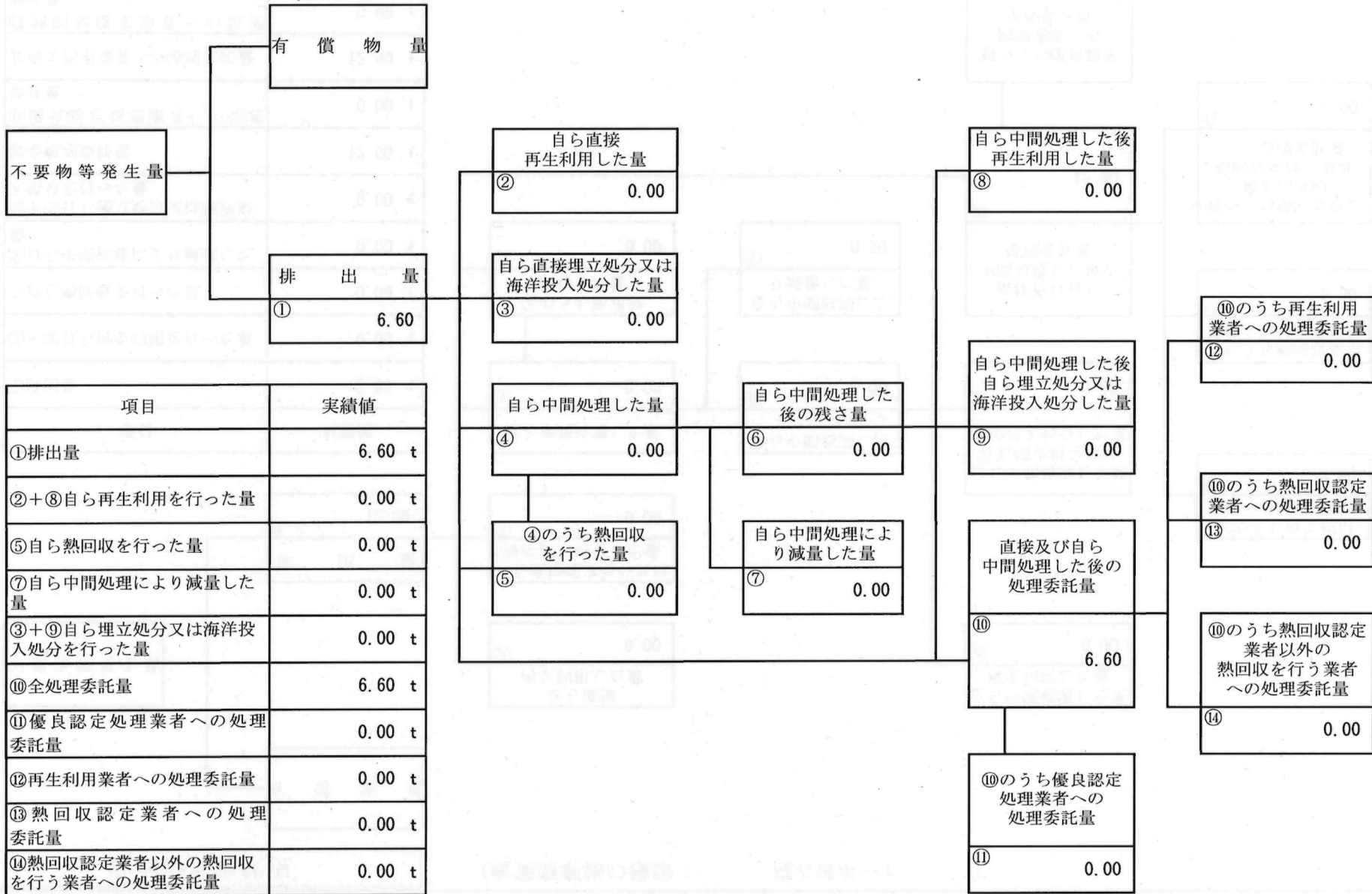


項目	実績値
①排出量	17,714.00 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	17,714.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	17,714.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	17,714.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	17,714.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	17,714.00 t



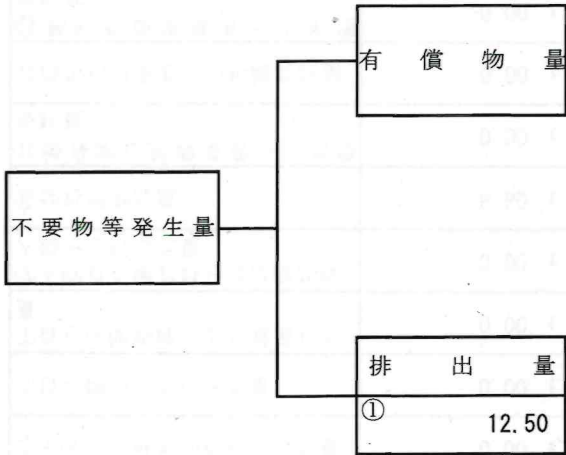
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ガラスくず・コンクリートくず
及び陶磁器くず)

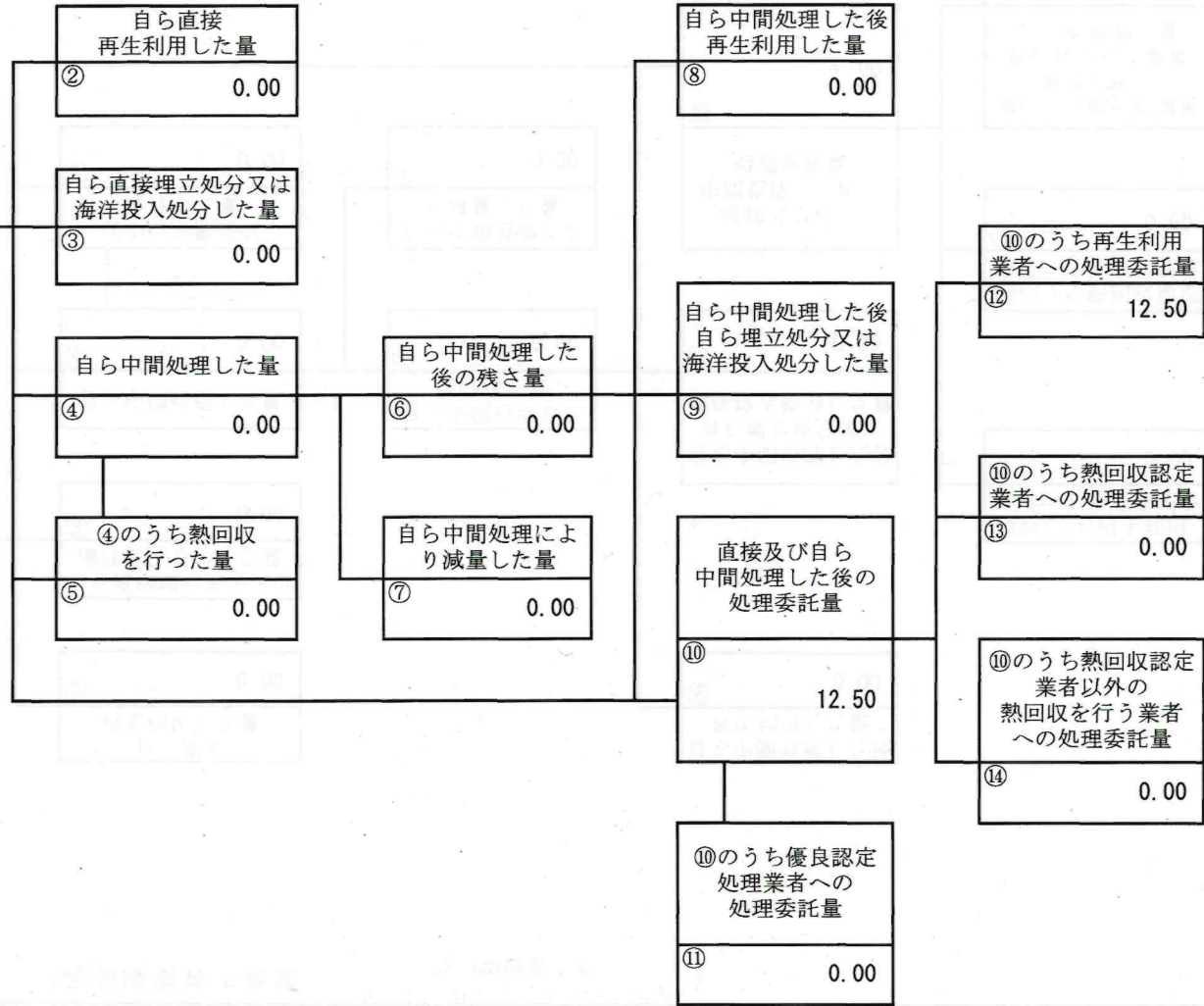


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃石膏ボード)

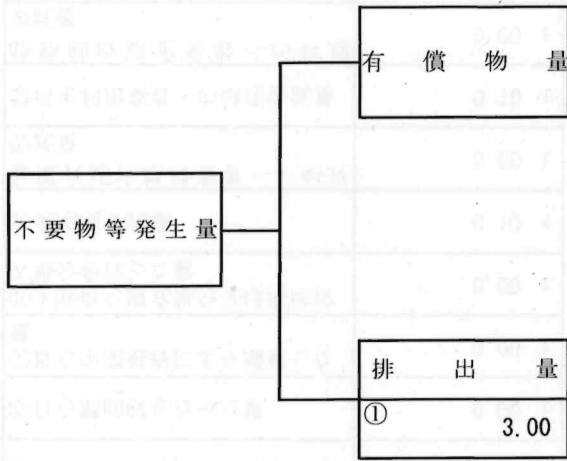


項目	実績値
①排出量	12.50 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	12.50 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	12.50 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： がれき類)



自ら直接再生利用した量 ② 0.00

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③ 0.00

自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0.00

自ら中間処理した量 ④ 0.00

自ら中間処理した後の残さ量 ⑥ 0.00

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨ 0.00

④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0.00

自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0.00

⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0.00

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 0.00

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭ 0.00

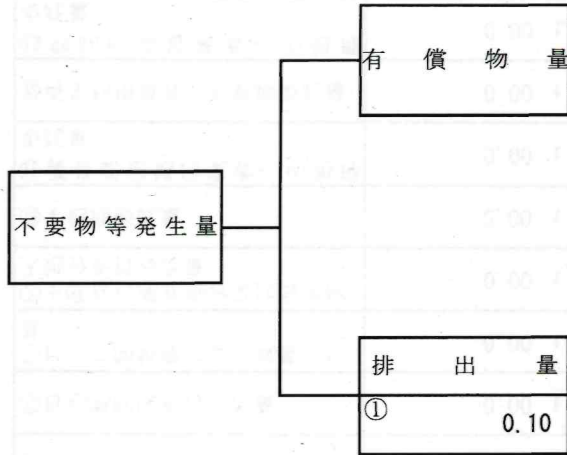
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 3.00

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 0.00

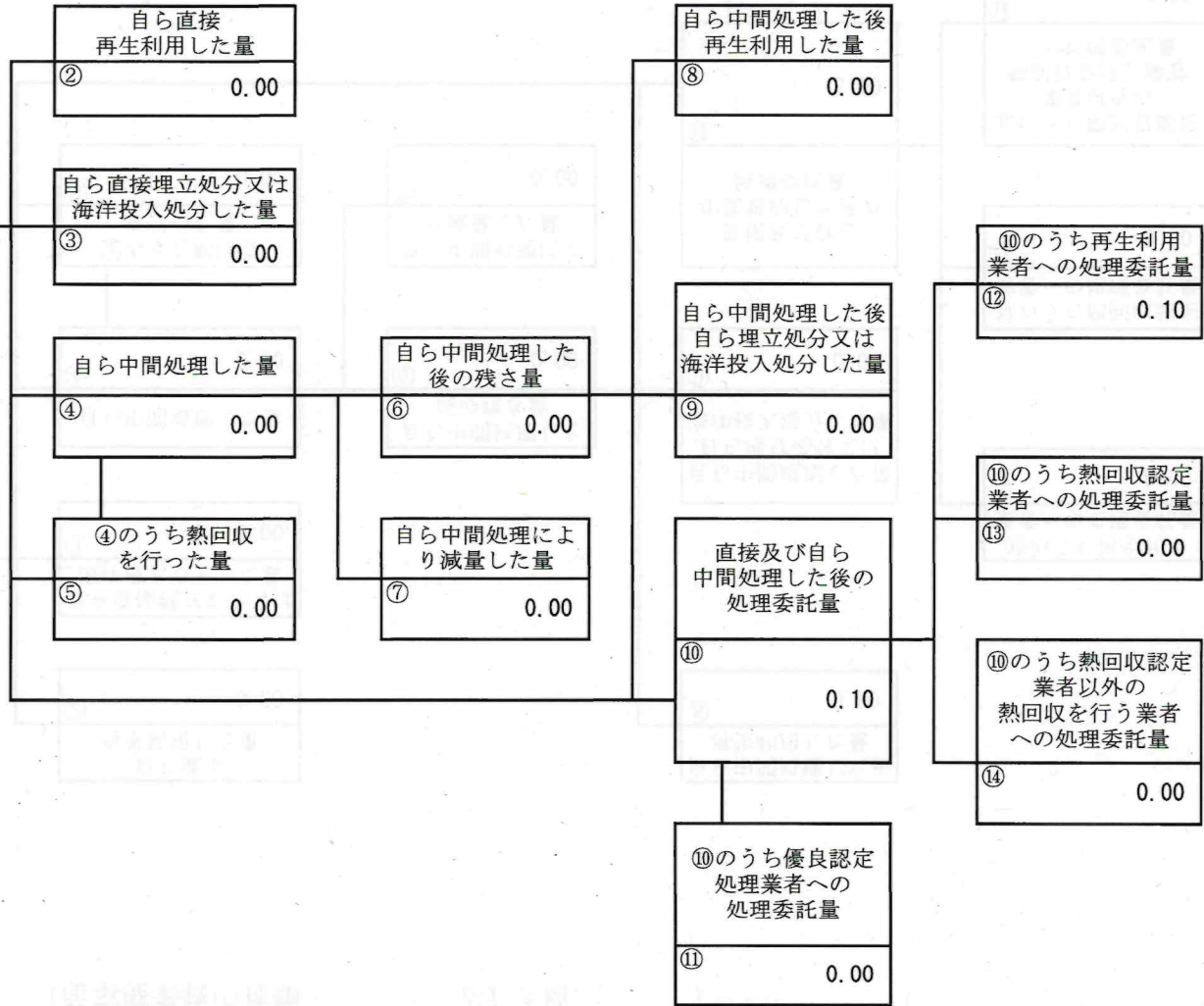
項目	実績値
①排出量	3.00 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	3.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃蛍光灯)

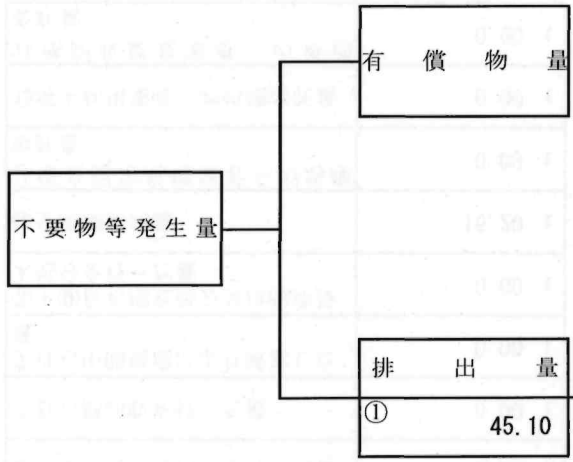


項目	実績値
①排出量	0.10 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	0.10 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.10 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

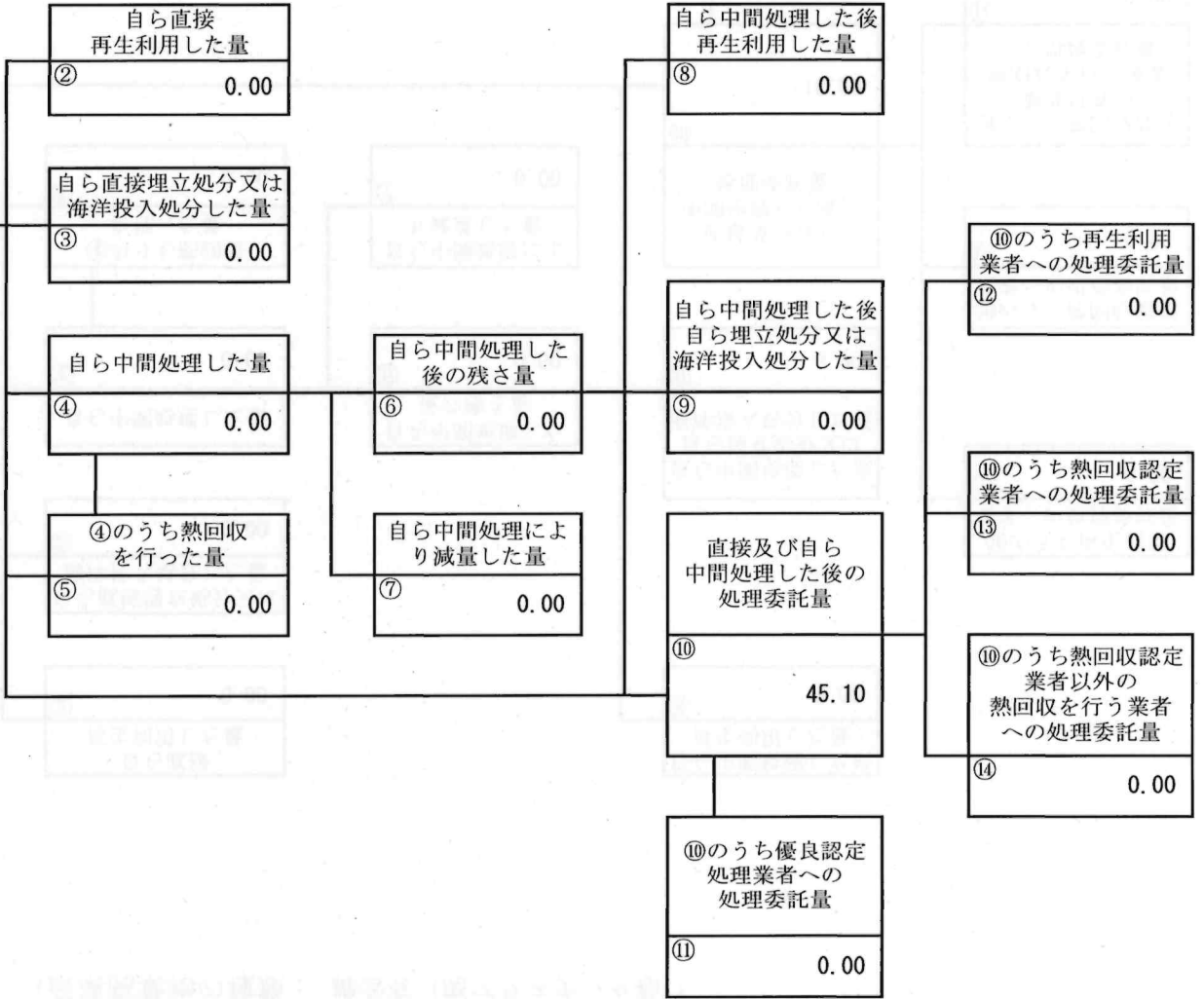


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 石綿含有 (がれき類))

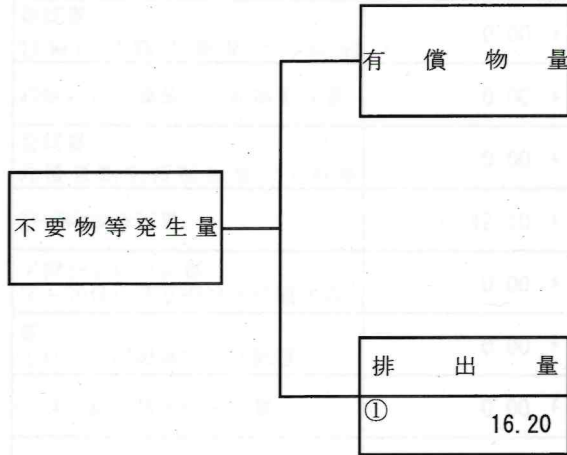


項目	実績値
①排出量	45.10 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	45.10 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

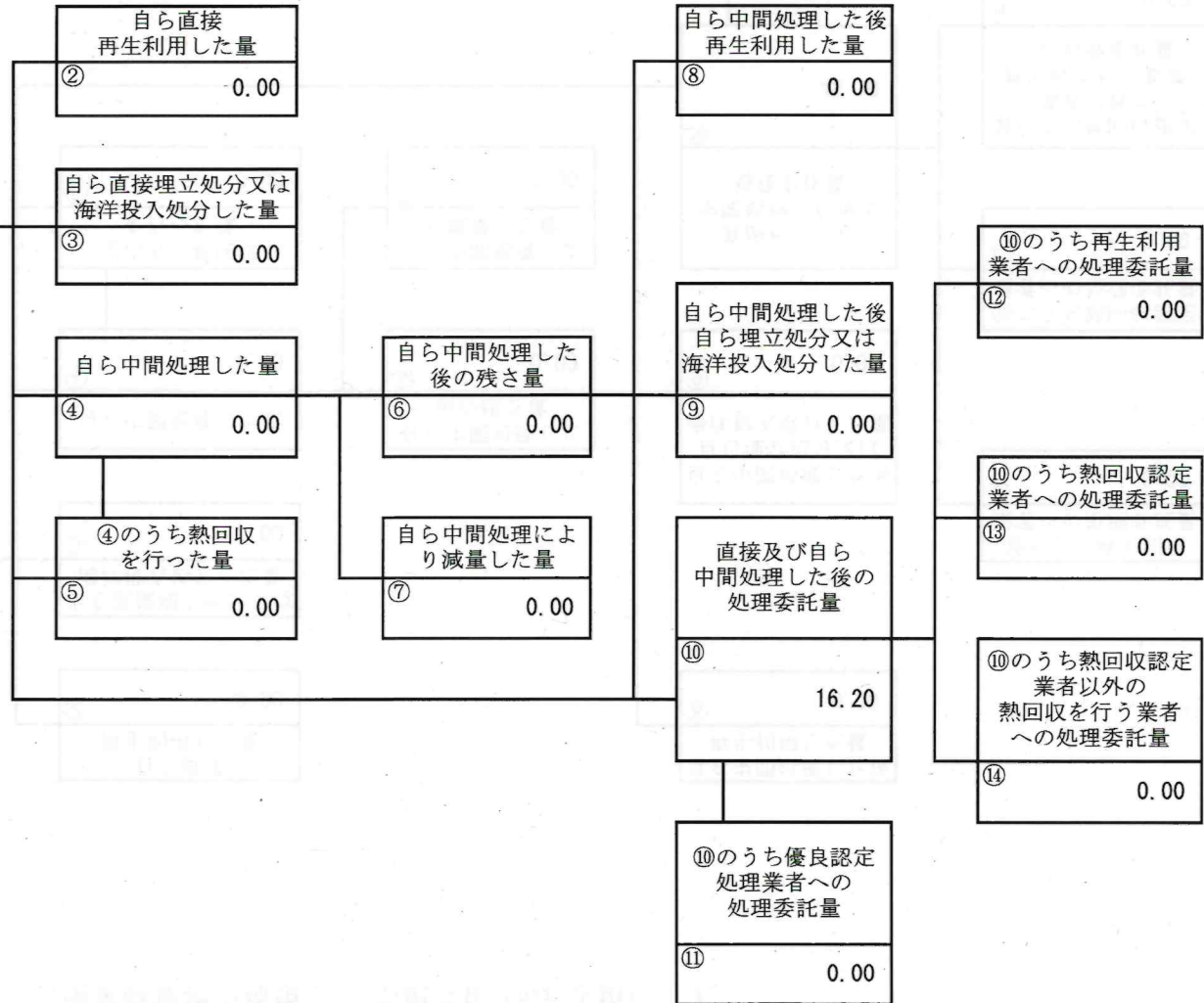


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：綿含有(廃プラスチック類))

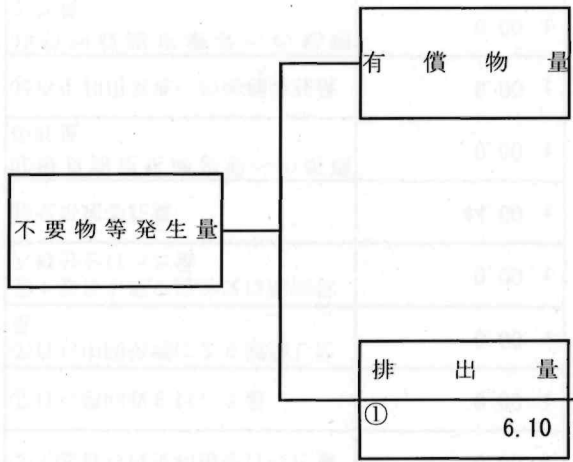


項目	実績値
①排出量	16.20 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	16.20 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

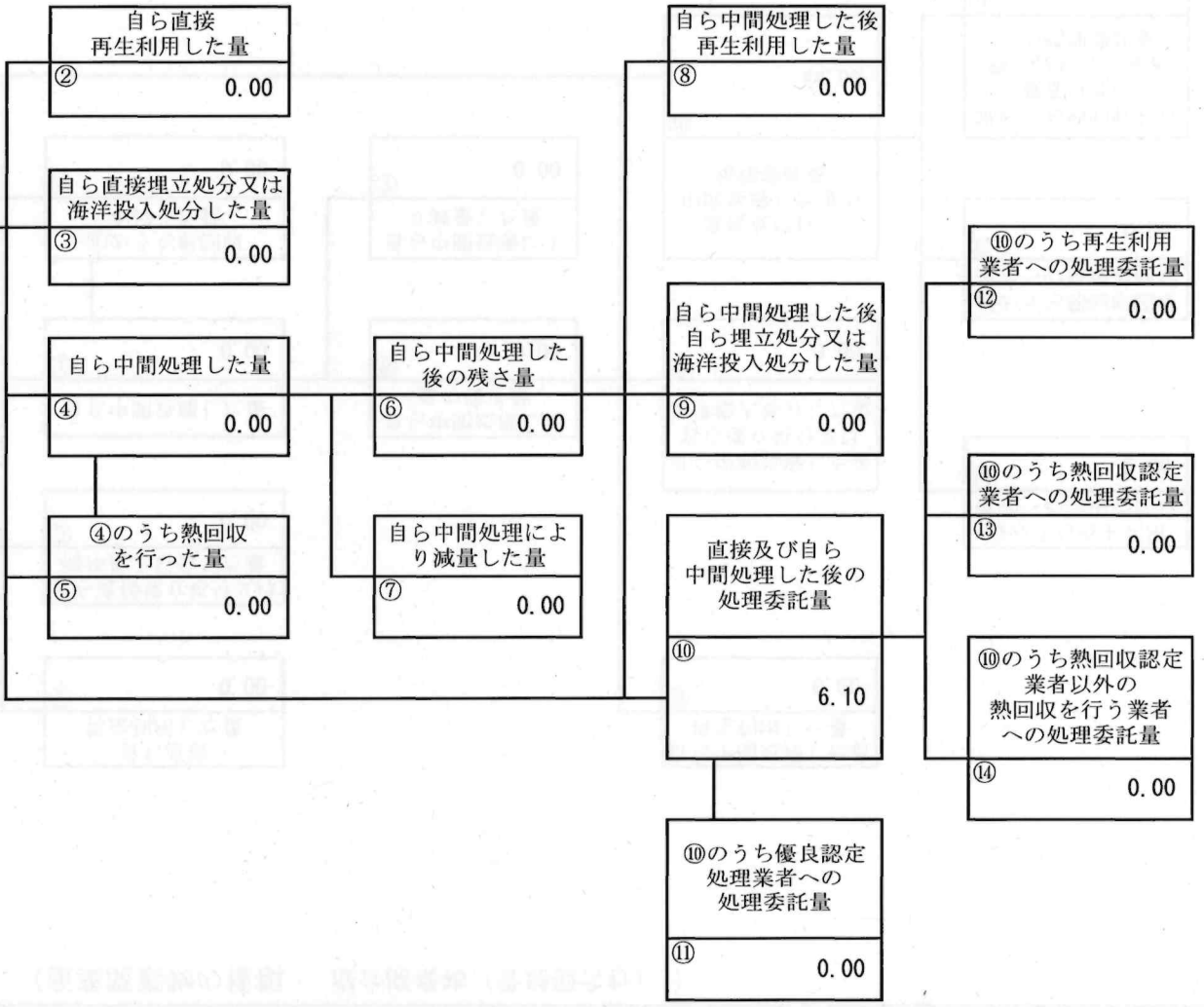


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 石綿含有（飛散性）)

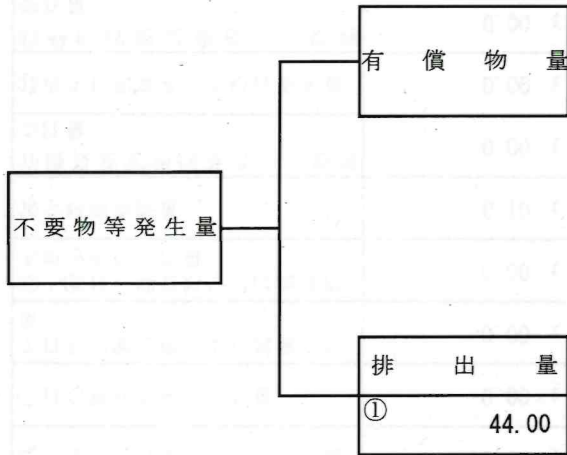


項目	実績値
①排出量	6.10 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	6.10 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

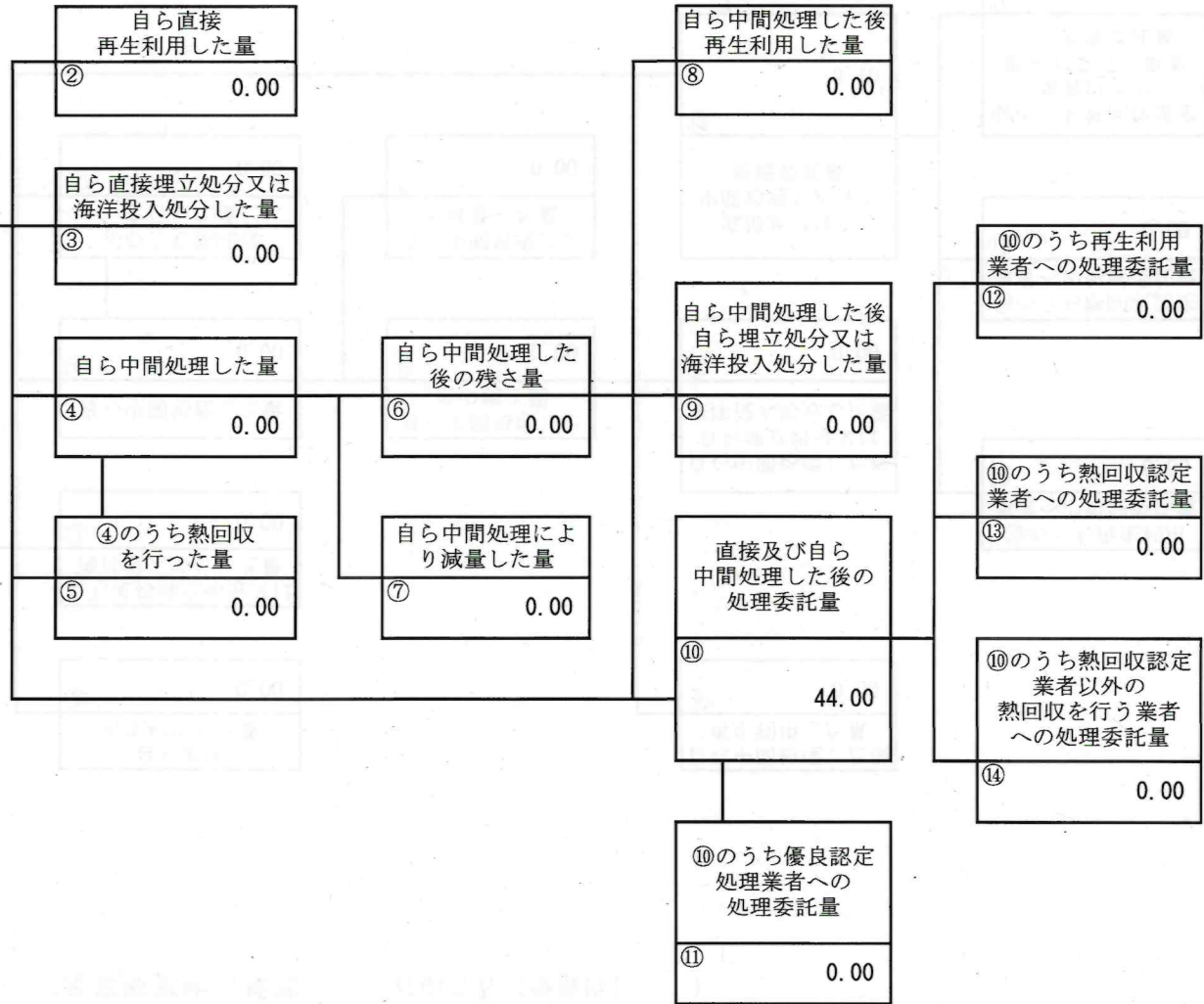


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 混合廃棄物 (管理型含む))

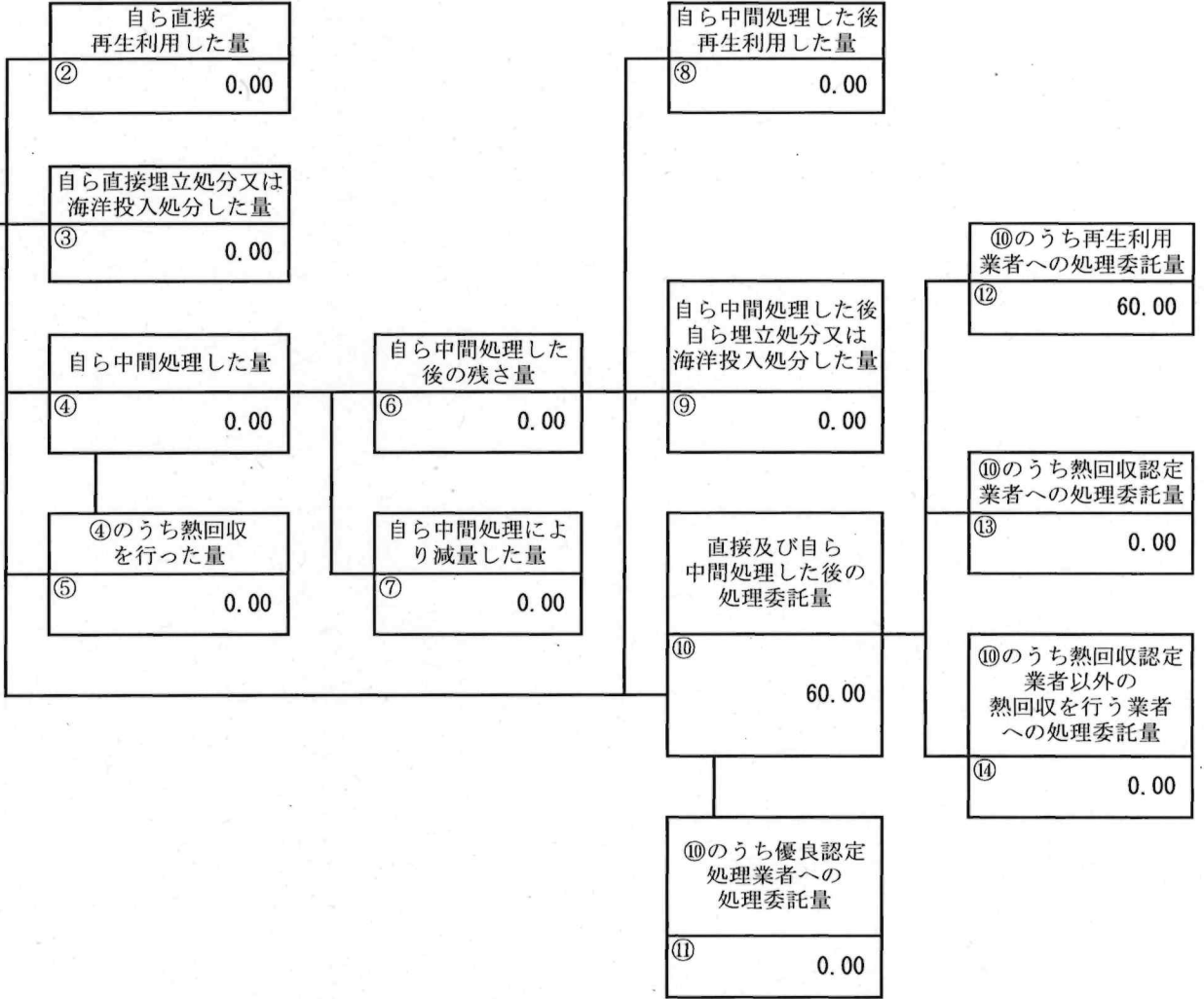
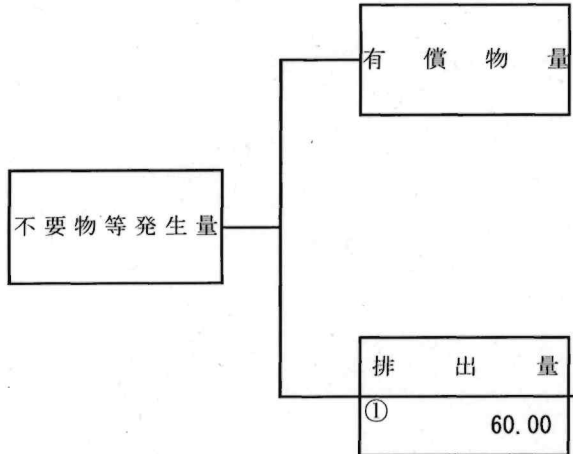


項目	実績値
①排出量	44.00 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	44.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 木くず)



項目	実績値
①排出量	60.00 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
⑩全処理委託量	60.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
⑫再生利用業者への処理委託量	60.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和8年 2月 2日

福岡市長 高島 宗一郎 殿

提出者

住 所 福岡市博多区東比恵2丁目18番12号

氏 名 松田都市開発株式会社

代表取締役社長 坂野 直樹

電話番号 092-411-4811

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	松田都市開発株式会社
事業場の所在地	福岡市博多区東比恵2丁目18番12号
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	解体工事業・とび土工事業・建築工事業
②事業の規模	今期完成工事高 3,870,000,000 円
③従業員数	52名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り (別紙1 処理工程の概略フロー図をご参照ください。)



(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙の通り(別紙2管理体制図をご参照ください。)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和6年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・コンクリート屑、アスファルト屑、木屑について再資源化処理場への100%搬入。 ・施工計画書に産業廃棄物処理計画を入れ込み廃材分別、リサイクルの向上をに努める。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も継続して実施していく。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・コンクリート屑、アスファルト屑、木屑について再資源化処理場へ100%搬入を実施。 ・混合廃棄物の発生抑制に努めている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・今後も継続して実施していく。



自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

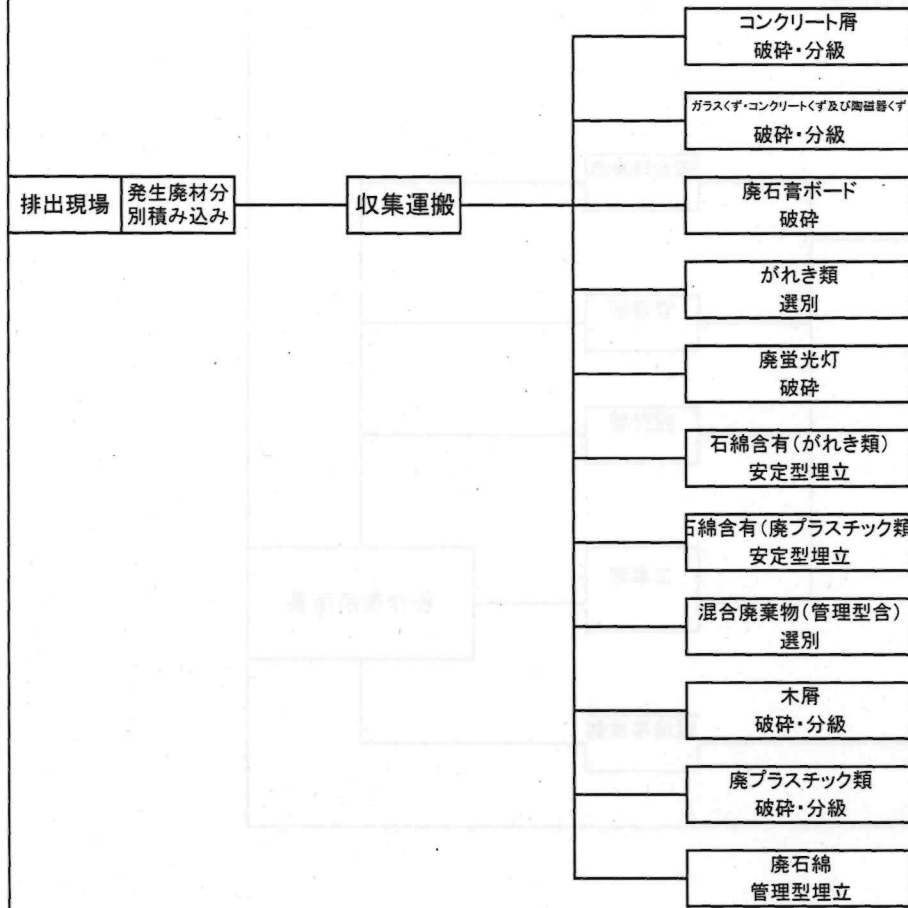
①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	全処理委託量	—	t
	優良認定処理業者への処理委託量	—	t
	再生利用業者への処理委託量	—	t
	認定熱回収業者への処理委託量	—	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	別紙の通り	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙の通り	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙の通り	t
	認定熱回収業者への処理委託量	—	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—	t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優良認定処理業者を継続して使用する。新たな優良認定業者との契約を推進していく。 ・リサイクル会社施設の定期的な確認。 ・リサイクル品目について100%処理の実施を継続する。 			
※事務処理欄			

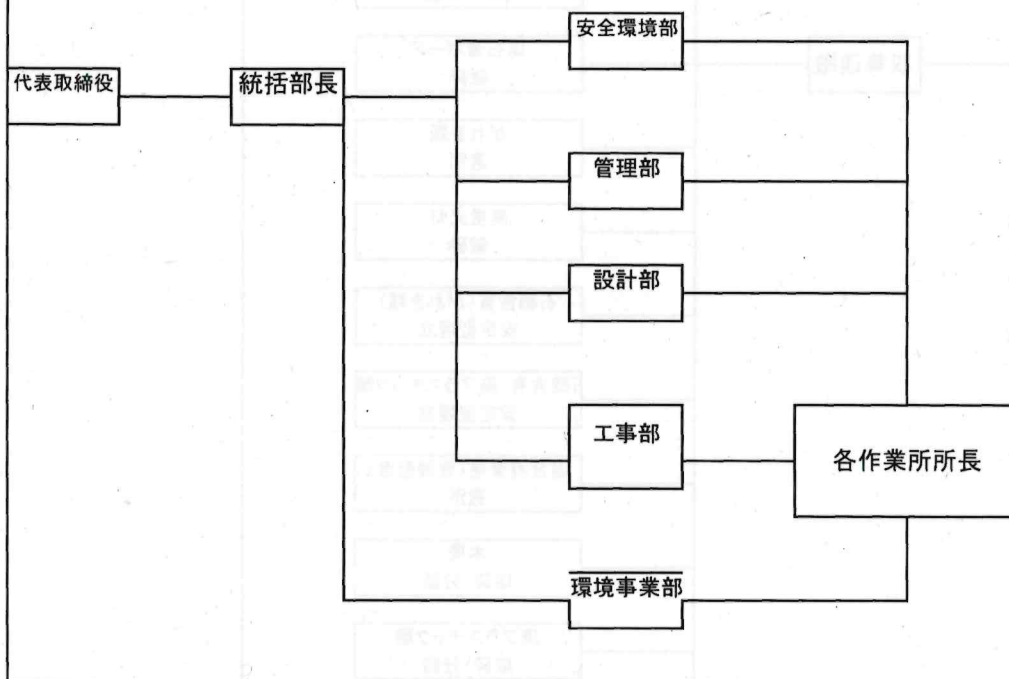
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1産業廃棄物の一連の処理の工程



別紙2 管理体制図



産業廃棄物処理計画書（第2面～第5面）別紙

単位：トン（t）

		産業廃棄物の種類											排出量合計	
		コンクリートがら	陶磁器くず	ガラスくず・コンビ	廃石膏ボード	がれき類	廃蛍光灯	石綿含有（がれき類）	石綿含有（廃プラスチック類）	石綿含有（飛散性）	混合廃棄物（管理を含む）	木くず		廃プラスチック類
①現状【前年度(令和6年度)実績】														
②計画【目標】														
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項														
①現状	排出量	17720	7	13	3	0.1	45	16	6	44	60	3	17917.1	
②計画	排出量	4750	12	8.5		0.1	3			10	55	1.5	4840.1	
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項														
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量													0
②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量													0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項														
①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量													0
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量													0
②計画	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量													0
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量													0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項														
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量													0
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量													0
産業廃棄物の処理の委託に関する事項														
①現状	全処理委託量	17720	7	13	3	0.1	45	16	6	44	60	3	17917.1	
	優良認定処理業者への処理委託量	17720											17720	
	再生利用業者への処理委託量	17720		13		0.1							17733.1	
	認定熱回収業者への処理委託量												0	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	17720	7	13	3	0.1	45	16	6	44	60	3	17917.1	
②計画	全処理委託量	4750	12	8.5		0.1	3			10	55	1.5	4840.1	
	優良認定処理業者への処理委託量	4750											4750	
	再生利用業者への処理委託量	4750		8.5		0.1					55	1.5	4815.1	
	認定熱回収業者への処理委託量												0	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	4750	12	8.5		0.1	3			10	55	1.5	4840.1	